

## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1  
電話：03-3541-5151（代表）  
聖路加国際病院 ICCU 設楽 理砂

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 ICCU 設楽 理砂

# 心臓及び大血管手術後患者の方を対象とした

## 転院に関する研究

### 1.研究の対象

2016年6月1日から2017年6月30日の期間に心臓血管外科にて心臓及び大血管の手術をされた方

### 2.研究の目的・方法

過去に心臓及び大血管の手術を受けられた患者様に関して調査を行わせて頂きました。全国平均と比較しても非常に良好な結果ではありましたが、予定よりも入院期間が延長し、自宅退院ではなく転院となる患者様が一定数いることが分かりました。

そこで、転院となった要因を把握することを目的に、後ろ向き研究を計画しました。患者様の診療録(カルテ)記録から、データ収集を行います。この調査により、心臓および大血管手術を受けられた患者様のなかで転院した方の理由や在院日数を把握することができます。予定よりも入院期間が延長している要因が明らかになり改善策を講じることで、早期退院・転院に向け、より効果的な支援が可能になると考えられます。なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2018年3月31日までの予定です。

### 3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 術式、緊急手術の有無、手術前と転院時の日常生活動作の程度、合併症の有無、転院した理由、等